

藤園中学校及び城東小学校並びに 江南中学校、向山小学校及び向山幼稚園の 学校施設整備事業

令和5年（2023年）8月31日（木）

熊本市教育委員会事務局

教育総務部 教育改革推進課



施設整備に関する検討事項

こどもたちの良好な教育環境を確保

地域の拠点としての魅力的な学校づくり



- ・ 幼稚園、小・中学校の一体整備、公共施設や商業施設等との複合化
- ・ 地域の実情や要望内容を踏まえた施設一体型義務教育学校の整備
- ・ 計画地内の余剰地及び余剰スペースの活用
- ・ 学校施設のZEB化

施設整備に関する検討事項

ワークショップ等の開催

保護者、地域住民、こどもたち、教職員とのワークショップやアンケート、新校準備会等を実施



ご意見等を踏まえた新しい学校における教育の基本的な考え方や施設整備方針をまとめた基本計画を策定

スケジュール

- ・ 令和6年度 民間活力導入可能性調査
- ・ 令和6年12月 基本計画策定
- ・ 令和7年度以降 実施方針、要求水準書等の作成
- ・ 令和11年度以降（最短）新校舎共用開始

事業手法 (例)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)
従来方式	基本計画・可能性調査		基本・実施設計		新校舎建設工事		解体工事②・外構工事
PPP/PFI 方式	基本計画・可能性調査		事業者選定等	基本・実施設計	新校舎建設工事		解体工事②・外構工事

供用開始

各事業対象敷地における法的条件等の整理

項目	藤園中学校・城東小学校	江南中学校	向山小学校・向山幼稚園
用途地域	第二種住居地域	第二種住居地域	第二種住居地域
建蔽率/容積率	60%/200%	60%/200%	60%/200%
高度地区	熊本城特別地区 海拔50mを超えないこと	—	—
防火・準防火	準防火地域	準防火地域	準防火地域
日影規制	測定面4.0m 規制時間5h、3h	測定面4.0m 規制時間5h、3h	測定面4.0m 規制時間5h、3h
道路斜線	勾配1.25	勾配1.25	勾配1.25
隣地斜線	立上り20m+勾配1.25	立上り20m+勾配1.25	立上り20m+勾配1.25
都市計画 区域区分	熊本都市計画区域 市街化区域	熊本都市計画区域 市街化区域	熊本都市計画区域 市街化区域
立地適正化計画	都市機能誘導区域・ 居住誘導区域	都市機能誘導区域・ 居住誘導区域	居住誘導区域
景観形成ゾーン	都市型居住景観形成ゾーン (中心部)	都市型居住景観形成ゾーン (中心部)	都市型居住景観形成ゾーン (中心部)
ハザードマップ	洪水3m～5m未満	洪水0.5m～3m未満	洪水0.5m～3m未満
土地利用構想図 (熊本都市計画区域 マスタープラン)	中心商業業務地	都心部周辺住宅地	都心部周辺住宅地

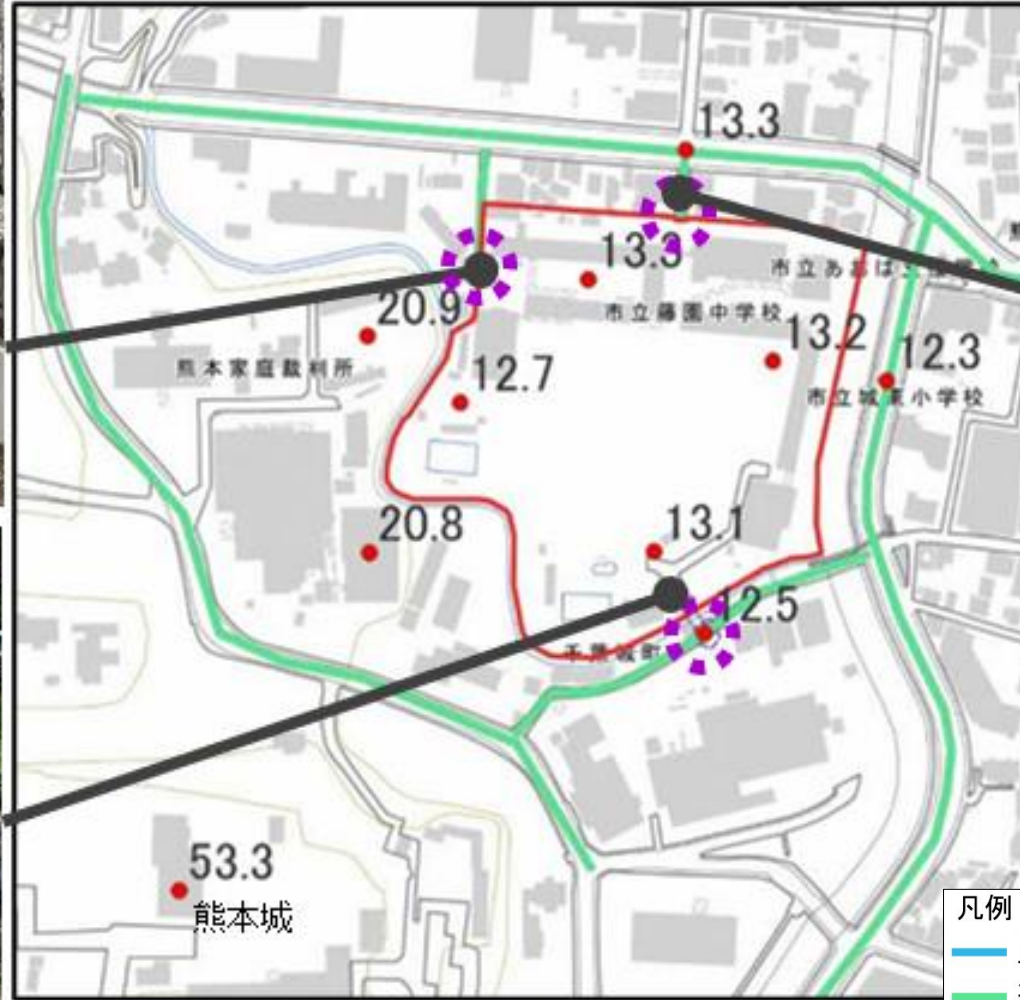
藤園中学校及び城東小学校について

藤園中学校及び城東小学校の概要



住所	藤園中： 熊本市中央区千葉城町5番地2号 城東小： 熊本市中央区千葉城町5番地1号
校地面積	藤園中：18,483㎡ 城東小：15,195㎡
児童生徒数	藤園中：310人 (R5) 城東小：240人 (R5)
建築年	藤園中：昭和30年建設 ほか ※体育館は平成28年改築 城東小：昭和34年建設 ほか

藤園中学校及び城東小学校の周辺状況



- <その他の敷地周辺状況>
- ・周辺との高低差が大きい
 - ・坪井川と隣接
 - ・敷地内のあおば支援学校との法的な扱い（用途上不可分、増築等）の確認が必要

藤園中学校及び城東小学校についての検討事項

- ・地域の拠点となる機能的な施設となるように、教育施設や公共施設等との複合化や商業施設等の併設といった建設案の可能性を検討
- ・既存のあおば支援学校（令和元年建設）との教育活動の連携等を踏まえた施設接続方法を検討
- ・藤園中学校は院内学級及び通級指導教室が設置されており、障がいのある子どもを含め、特別な配慮を必要とする子ども一人一人の教育的ニーズを把握して、適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育の拠点校となるような施設を検討

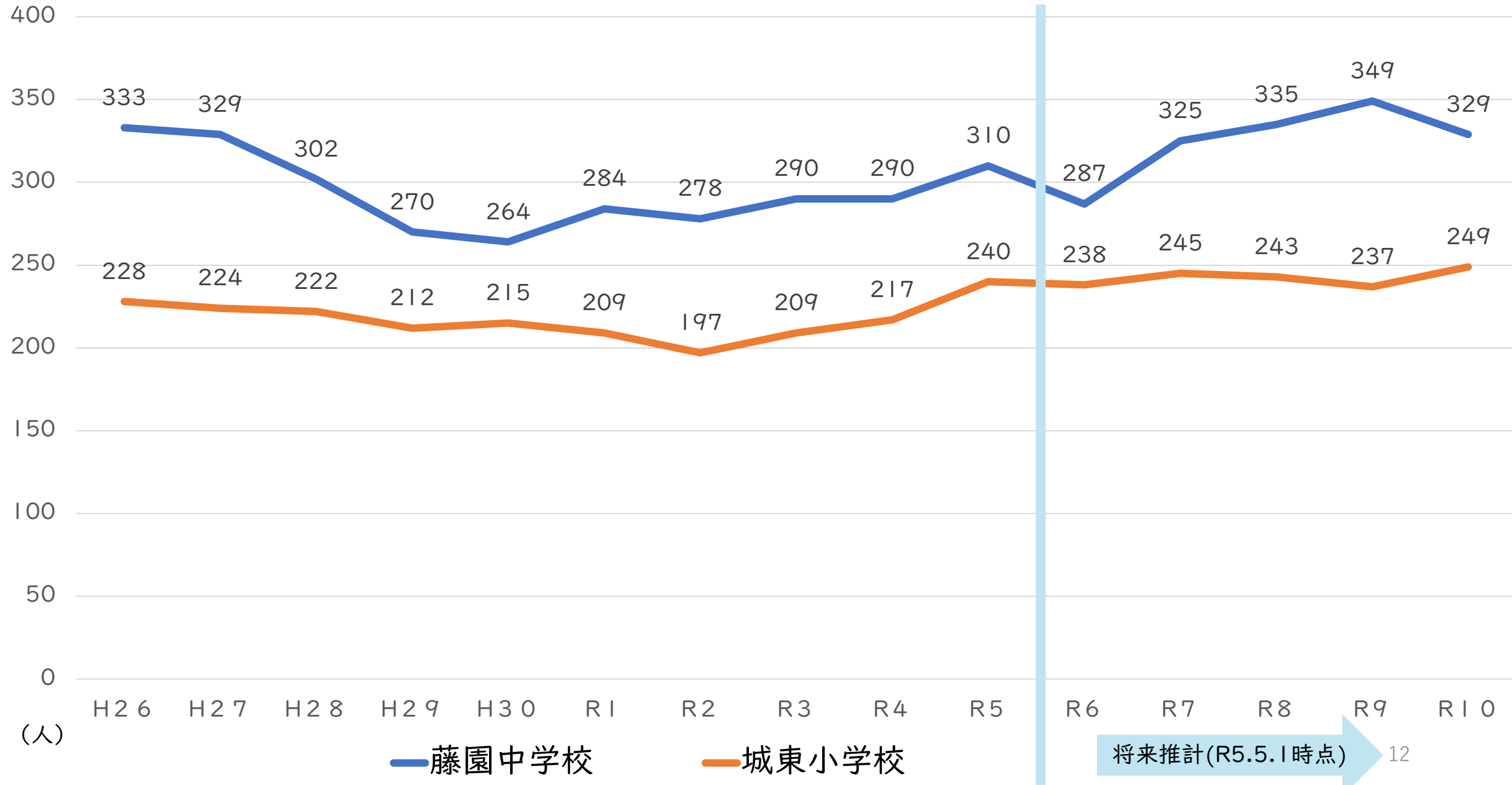
藤園中学校及び城東小学校の沿革

- M11 熊本市手取本町に手取尋常小学校を設置
- M41 熊本市山崎町に山崎尋常小学校を設置
- S5 手取、山崎両校を合併し、城東尋常高等小学校を創立
- S16 熊本市立城東国民学校と改称
 - S22 五福・慶徳・城東を校区として、慶徳小学校内に慶徳中学校設立
 - S25 熊本市立藤園中学校と改称
- S28 熊本市大水害で校地・校舎大損害
- S30 熊本師範学校女子部附属小学校跡の現在地へ移転（城東小・藤園中）
- S56 体育館落成式を挙行
 - S59 山下泰裕6段、ロス五輪柔道無差別級優勝報告に来校
 - H5 藤園中学校「武道館」落成式
- H7 プール落成
- H22 校舎及び体育館耐震補強工事

近年の改修工事（一部抜粋）

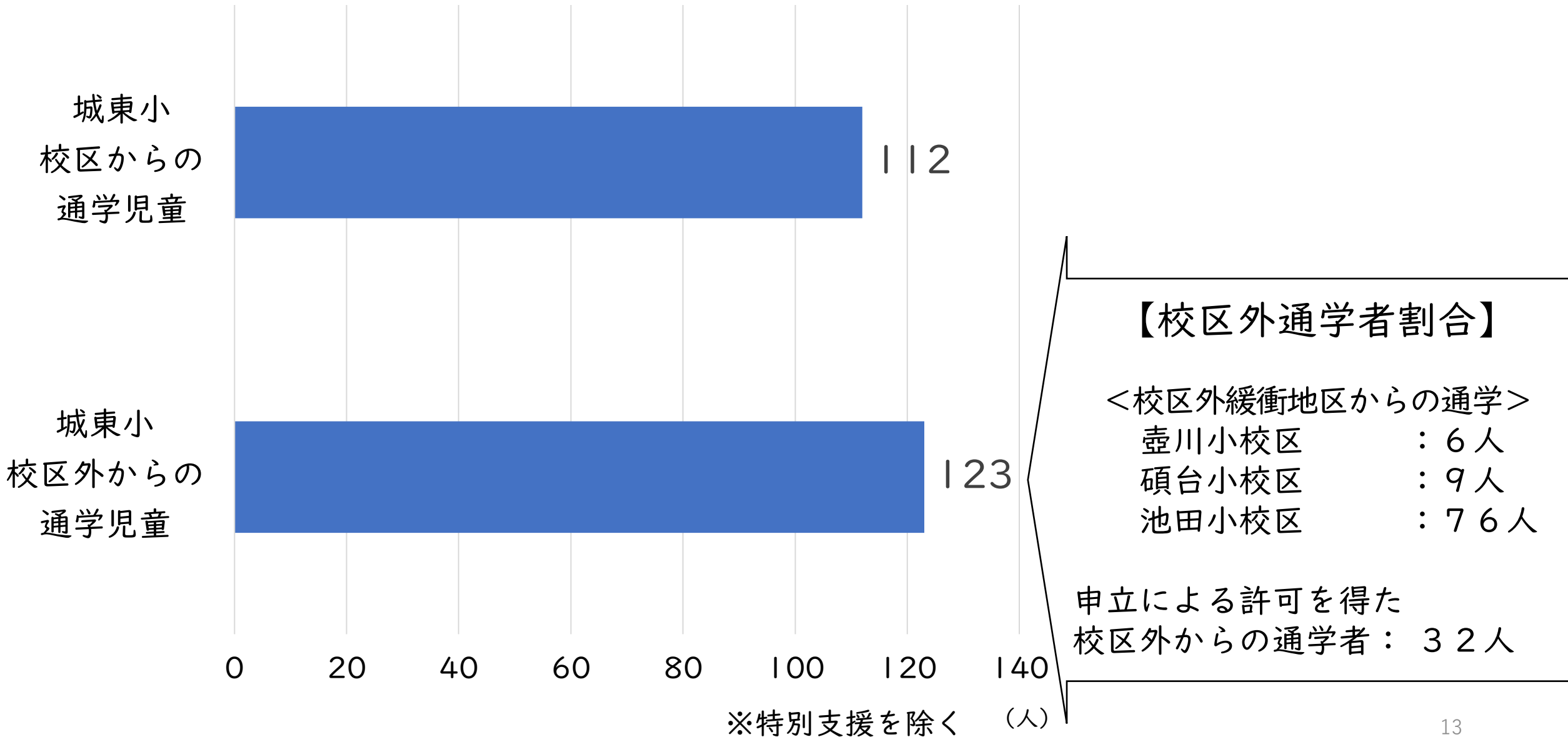
学校・施設名	建設年	構造	大規模改造
藤園中 (特別・教室)	昭和30年 (1955年)	鉄筋コンクリート造	S58・60大規模改造 H21地震補強
	昭和31年 (1956年)	鉄筋コンクリート造	S58・60大規模改造 H21地震補強
	昭和32年 (1957年)	鉄筋コンクリート造	S58・60大規模改造 H21地震補強
城東小 (管理・教室・給食)	昭和34年 (1959年)	鉄筋コンクリート造	S58・H2・H3 大規模改造 H21地震補強

児童生徒数の推移・将来推計

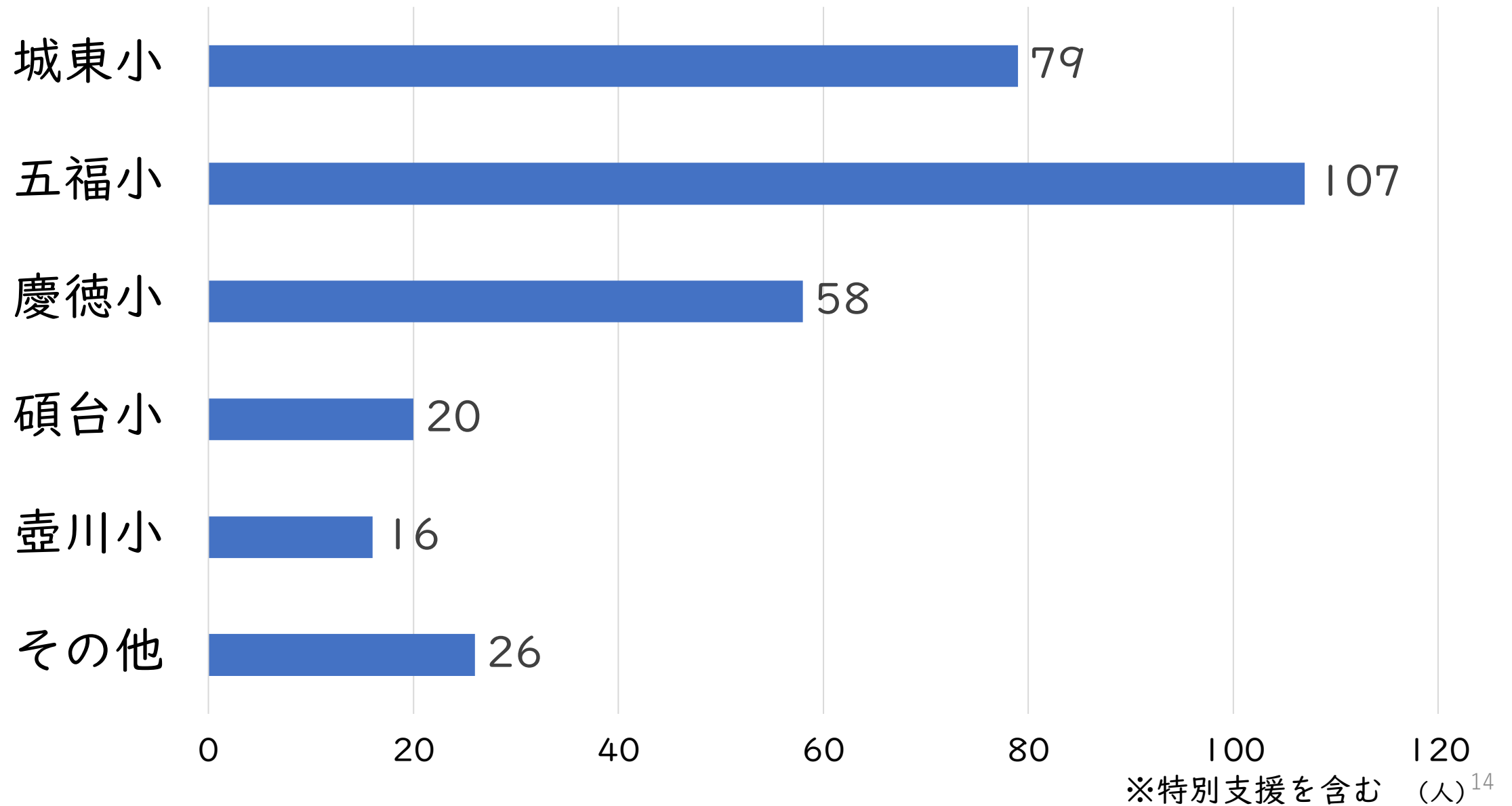


将来推計(R5.5.1時点) 12

城東小学校区内外から通学する児童数（R5.5.1）



藤園中学校に進学した生徒の小学校別人数（R5）



藤園中学校の特徴

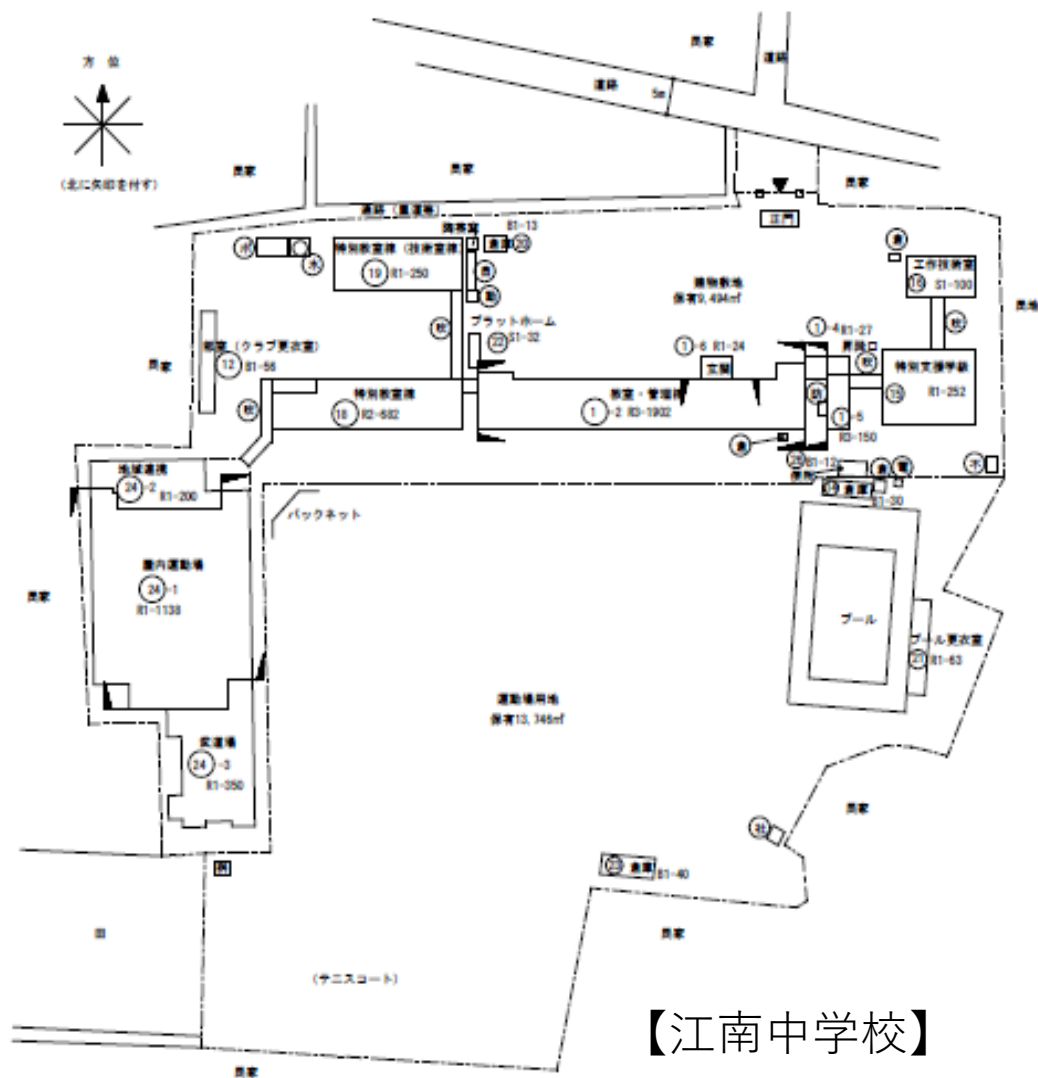
- ・ 校訓 「藤園の紳士・淑女」
主体性・誠実・端正・鍛錬・愛惜・探究・協働
- ・ R5 学校教育目標
豊かな心を持ち、確かな学力を身に付け、
より良い学校文化の創造につとめる生徒の育成
～笑顔があふれ、誇りを持って語れる藤園中学校の創造～
- ・ R5 校内研修テーマ
子どもの創造力・表現力を高める探究活動の充実
～一人一台端末で描く授業デザイン～
- ・ R5 全14学級
内5学級：知的学級（4人）、自閉症・情緒学級（19人）、
院内向陽台学級（4人）
- ・ 通級指導教室：情緒・LA 30人

城東小学校の特徴

- ・校訓
 - 1. いのちを大切にすることも
 - 1. よく学びよく遊ぶことも
 - 1. しごとに打ちこみやりぬくことも
 - 1. きまりよく実行することも
 - 1. 国とみんなにつくすことも
- ・R5 校内研修テーマ
「協働し、変わり続ける子ども」の育成
～情報活用能力を軸としたカリキュラムマネジメントを通して～
- ・R2 熊本県教育委員会・熊本県学校保健会
健康づくり推進学校優秀校受賞
- ・R2 熊本市教育委員会教育論文・教育実践 特別賞
- ・R1 熊本市教育委員会タブレット端末活用モデル校発表会
- ・R5 全11学級 内1学級…知的学級：5人

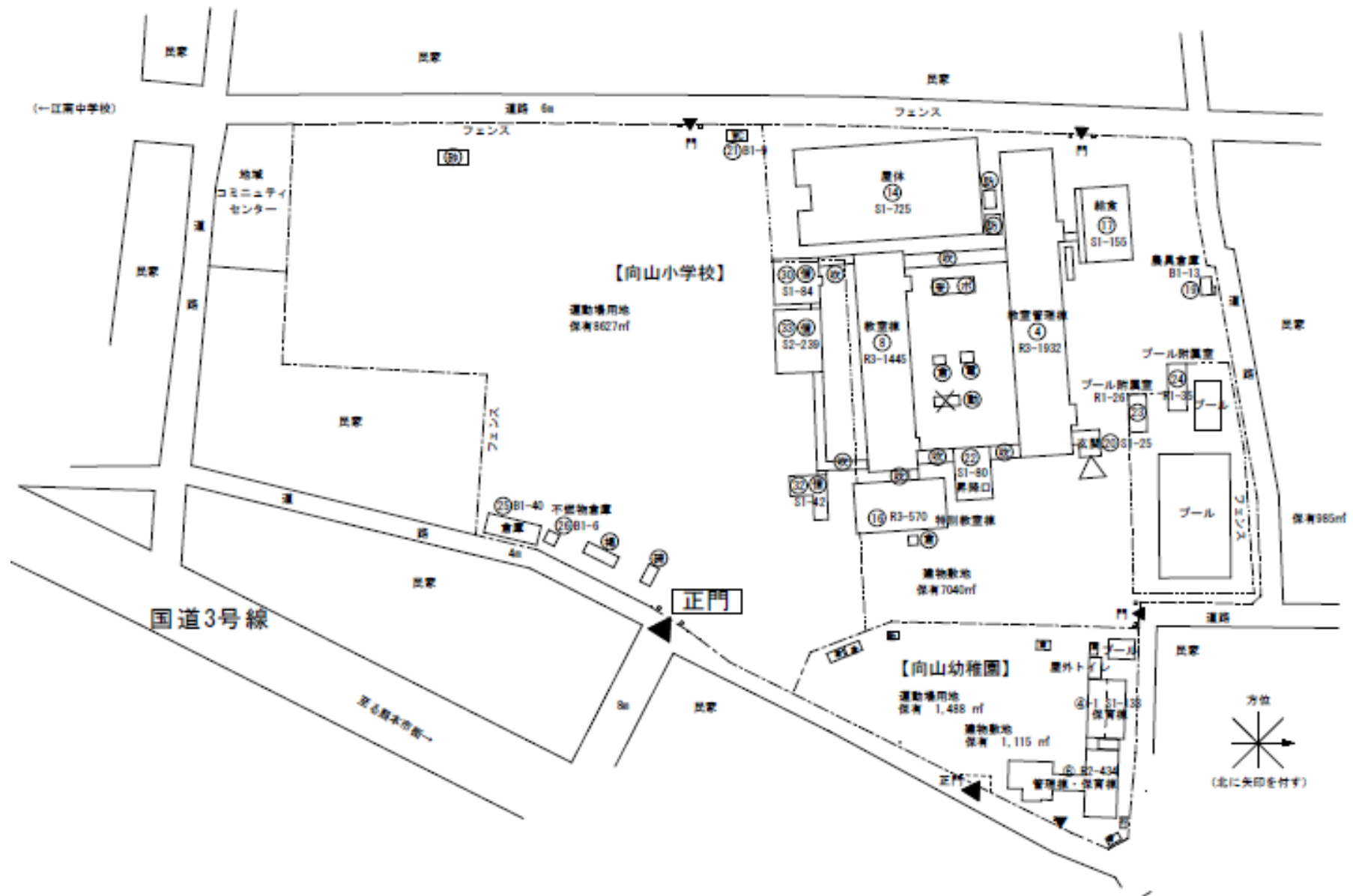
江南中学校・向山小学校・向山幼稚園について

江南中学校・向山小学校・向山幼稚園の概要



住所	江南中： 熊本市中央区本山町75番地 向山小： 熊本市中央区本山4丁目5番11号 向山小： 熊本市中央区本山4丁目5番2号
校地面積	江南中：23,240 m ² 向山小：16,652 m ² 向山幼：2,603 m ²
児童生徒数	江南中：251人 (R5) 向山小：457人 (R5) 向山幼：34人 (R5)
建築年	江南中 (管理教室棟) : 昭和31年建設 ほか 向山小 (教室棟) : 昭和34年建設 ほか 向山幼 (保育棟) : 昭和41年建設 ほか

江南中学校・向山小学校・向山幼稚園の概要



江南中学校・向山小学校・向山幼稚園の周辺状況



江南中学校・向山小学校・向山幼稚園についての検討事項

- ・幼小中一貫教育を通して、より良い教育環境を目指し、向山校区の特色を活かした魅力ある学校づくりに向け、義務教育学校の設置を検討
- ・本市ならではの新しい幼小中連携モデルとして、幼稚園及び義務教育学校の一体整備等を検討
- ・施設一体型義務教育学校の特色である、教育課程編成の自由度を活かした「先進的・特色あるカリキュラム」、小中学校の教職員組織が一体化することで可能となる「9年間の切れ目のない学びの提供」、幼稚園を含めた日常的な「異学年交流」を相互に関連させたカリキュラムマネジメントを取り入れ、教育の質の向上を図る

江南中学校及び向山小学校の沿革

T 1 3 本山小学校と向栄小学校が合併。向山尋常小学校と改称して現在地に移転開校

S 2 3 江南中学校 江原中学校に分離

H 2 9 熊本市教育委員会指定 「幼小中連携接続モデル校」 発表会

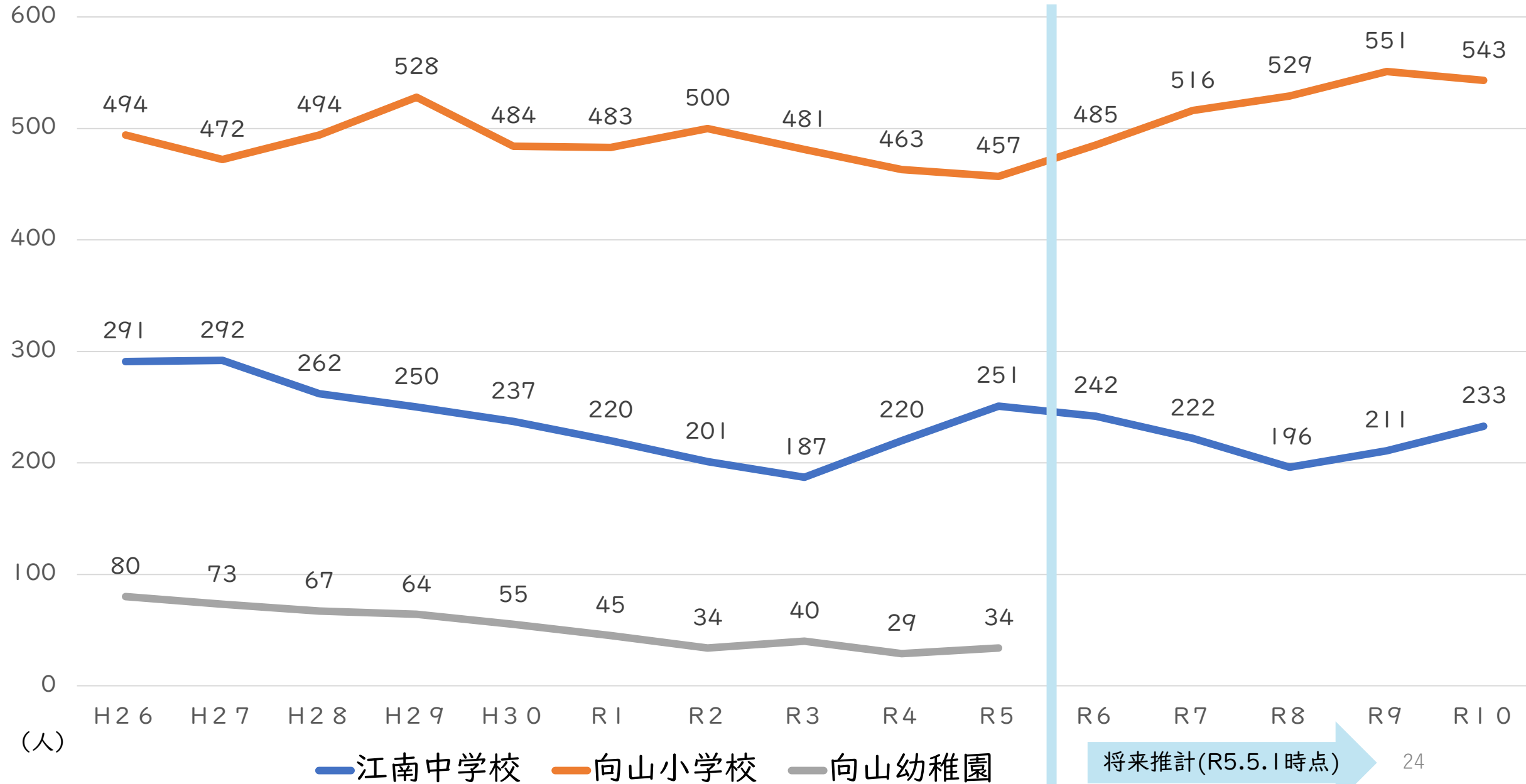
H 3 0 熊本市教育委員会指定 「小中一貫教育モデル校」 指定

R 4 小中一貫教育モデル校公開授業

近年の改修工事（一部抜粋）

学校・施設名	建設年	構造	大規模改造
江南中 (管理教室棟・教室)	昭和31年 (1956年)	鉄筋コンクリート造	S60大規模改造 H24地震補強
	昭和56年 (1981年)	鉄筋コンクリート造	H24地震補強
向山小 (特別・教室)	昭和34年 (1959年)	鉄筋コンクリート造	S58大規模改造 H23地震補強
	昭和38年 (1963年)	鉄筋コンクリート造	S58大規模改造 H24地震補強
向山幼 (保育棟)	昭和41年 (1966年)	鉄骨造 鉄筋コンクリート造	—

児童生徒数の推移・将来推計



将来推計(R5.5.1時点)

江南中学校の特徴

・ 向山校区学校教育目標

「夢をもち、輝き続ける子どもの育成」

- ・ 校訓 向学の精神 誠実な態度 たくましい身体
- ・ R5 経営方針
自ら考え主体的に行動できる力を育む教育の推進
- ・ R5 研究主題 生徒が「学びとる」授業づくり
～学びを深める対話を生み出すための指導の工夫～
- ・ R5 全10学級
内2学級…知的学級（1人）、自閉症・情緒学級（2人）

向山小学校の特徴

- 学校教育目標 一人一人が輝く 楽しい学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進
～考える子・チャレンジする子・伝え合う子～
- 研究主題 持続可能な社会の創り手を育てる社会科学習
～問題解決の力を育むカリキュラムを
活かした協働的な学びを方途として～
- コミセンは築何十年という建物となっており、幼小中の連携
を考えるのであれば、どう関係づけるか考える必要もある
- R5 全19学級
内3学級…知的学級（9人）、自閉症・情緒学級（4人）

向山幼稚園の特徴

- ・教育目標 夢をもち、輝き続ける子どもの育成
～進んで心と体を動かす健康な子どもの育成～
- ・めざす子ども像 なかよくする子ども
気づき考えやってみようと行動する子ども
あいさつする子ども
- ・R5 通園校区
向山（20人）、春竹（5人）、日吉東（4人）、
春日（1人）、一新（1人）、カ合（1人）、白坪（1人）
⇒向山校区の幼児がおよそ6割であるが、校区外の幼児が
約4割を占めており、通園地域が広がっている。

他都市事例（参考）

京都御池中学校（京都市）

乳幼児保育所、老人デイサービスセンター、商業施設等を併設する複合施設として整備されている。

西宮浜義務教育学校（兵庫県西宮市）

西宮市教育委員会所管の総合教育センターの付属校として設立し、校舎内に総合教育センターの分室が設けられ、教育研修課の指導主事が常駐している。

藤久保地域拠点施設整備等事業（埼玉県三芳町）

藤久保小学校や保健センター、藤久保児童館など順次更新時期を迎える公共施設を一体で整備予定。

対話項目・問い合わせ先

熊本市からの対話項目（意見交換）

- ・地域の拠点としての魅力的な学校となるような施設のアイデアと懸案事項について
- ・小・中学校の一体整備や、学校と公共施設や商業施設等との複合化の可能性や懸案事項について
- ・望ましい事業期間や事業方式、より多くの参画が可能な募集条件について

▼問い合わせ先

熊本市教育委員会事務局 教育総務部 教育改革推進課

☎ 096-328-2708

✉ kyouikukaikaku@city.kumamoto.lg.jp